

浪江中だより

平成30年度 第4号

2018. 4. 27

文責 校長 嶋原 俊洋



教育目標

- 自ら探求的に学ぶ生徒
- 礼儀正しく、節度ある生活をする生徒
- 健康で、安全な生活をする生徒
- ◇ 自分に自信を持ち、行動できる生徒（今年度重点目標）



避難訓練はなぜ行うのか？ 「命を落とさないためです」



4月20日（金）5校時目に、浪江消防署警防係長である渡部友春様を講師にお招きし、第1回避難訓練を行いました。震度5強の地震の揺れにより理科室から出火という想定で、避難の仕方及び避難経路の確認と災害安全に関する意識を高めることが目的です。

避難完了後、次のような問いかけをしました。「避難訓練はなぜ行うのですか？」…生徒からは、「火事や災害のときに、無事逃げられるようにするためです。」と

いう答えが返ってきました。全くその通りです。避難訓練の最大の目的は、「死なないようにする（命を守る）」ことです。練習や訓練もせずに、落ち着いて安全な行動をとれる人はなかなかいません。いざというとき、命を守る行動がとれるようにしっかりと訓練に臨むことが大切です。

また、講師の渡部様より、「今まで見てきた避難訓練の中で、最も立派な訓練でした。素晴らしかったです。」とお褒めの言葉をいただきました。私も嬉しくなりました。



体力向上・健康管理にご協力願います

今年度、生徒の体力向上・健康管理を図るために、右の写真にある「fitbit」を活用します。これは、時計のように腕に装着しているだけで、歩数や消費カロリー、睡眠時間まで自動でiPadに記録してくれる機器です。まずは、学校にいる間、どのような活動でどのくらいのカロリーを消費するのか、自分を知ることから始めたいと考えています。使い方については生徒に説明しますので、ご協力をお願いします。

